

# unify

東日本ユニオンNIIGATA

<http://niigatachihon.yukigesho.com/>



2021年4月1日発行

第26号（通巻489号）

JR東日本労働組合新潟地方本部  
発行者:星山 圭 編集者:教育・広報部

## 団体交渉開催決定！

2019年度申32号新潟鉄道サービス株式会社における労働条件改善に関する申し入れ

### 4月5日9時30分～

1. 酒田駅1番線下り方NTS詰所に社員用トイレを新設すること。
2. 短日数勤務を希望する社員に適用を認めること。
3. 保存休暇の使用範囲をJRと同等とすること。
4. 汚物抜き取り、嘔吐物清掃等の衛生リスクの高い業務に対し作業1回につき300円の手当てを支給すること。

申4号雪害により発生した諸問題に関する申し入れ

### 4月5日13時30分～

1. 運行計画は前日の正午までに決定し、変更しないこと。また決定に際しては現場の意見を尊重すること。
2. 始発の運行開始前のホーム除雪を徹底するとともに、列車運行と並行して除雪せざるを得ない場合は進捗状況を確認できる仕組みを構築すること。
3. 架線設備の破損を伴うE129系パンタグラフ破損事象について、因果関係及び対策を明らかにすること。
4. E129系の編成両端に霜切り装置（パンタグラフ等）を搭載すること。
5. デスコン棒に関する教育・訓練について徹底するとともに、運輸区別の実態を明らかにすること。
6. デスコン棒の取り扱いは車両センター構内においては検修手配を基本とすること。
7. 雪を抱えて停車した列車に対する『限流値増』の取り扱いについて考え方を明らかにすること。
8. 新潟車両センター、長岡車両センター、及び新津運輸区構内の構内除雪に対する課題を今雪害に踏まえて明らかにすること。
9. 輸送指令と保線技術センターの連携を踏まえた除雪体制の課題を明らかにすること。
10. 輸送指令社員の負担軽減策について考え方を明らかにすること。
11. 災害等で長期にわたり工事ができない状況が発生した場合は、工事予算を次年度へ繰越しすること。
12. 各寮・社宅の除雪機械、除雪用具の配備状況を明らかにするとともに、外部能力の活用（除雪業者手配）を含めた除雪に対する考え方を明らかにすること。